

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月8日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	舞鶴市	代表者名	多々見 良三
担当者部署	健康・子ども部	連絡先電話番号	0773-66-1009
担当者役職		担当者氏名	
住所	625-8555 京都府舞鶴市字北吸1044番地		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 秀樹
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	姫路市の情報システム担当職員であることから、地方自治体の業務体系や庁内ネットワーク環境等について共通認識のもと協議が出来たため、業務効率化の視点や今後の作業工程等の的確なアドバイスや提案が頂けた。
アドバイザーへの要望事項	姫路市および他自治体の取組、先進地事例等があれば情報提供いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年12月19日	10時20分	16時00分	60	280
3-2. 派遣場所	会場名	舞鶴市役所		最寄駅	東舞鶴駅
	所在地	京都府舞鶴市字北吸1044			
	最寄駅からの交通手段	バス10分、徒歩20分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	幼稚園・保育所課職員、保育士、情報システム課職員	10人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	ICT化による業務削減効果の数値化、本市に適したシステムの組み合わせ等の比較検討、費用対効果の検証全国的に公立の保育士業務のICT化の事例が少なく、参考となる情報が少ないこと。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	保育士業務のICT化のためのシステム情報等を収集・比較し、本市にとって最適なICT化の導入を目指す	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	保育士業務のICT化に向けた今後のスケジュールの検討を行い、本格的な導入に向けて予定を確定できた。保育士業務効率化の優先度の整理や、他市の事例を紹介いただき、どのようなシステムを導入すべきか、明確になった。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	今後の進め方の案を明示していただいたことにより、スケジュール等の具体化ができた。保育士業務の整理を行い、実際に保育士と意見を出し合うことにより、どのようなシステムが必要かというのが、明確になった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	公立保育所のICT化を行い、業務の効率化と保育士の負担軽減を図る。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

